

作成日 2019 年 3 月 1 日
(最終更新日 2024 年 3 月 15 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

課題名：甲状腺未分化癌の網羅的遺伝子解析

1. 研究の対象

2008 年 1 月から 2025 年 12 月 31 日までに当院で甲状腺癌と診断された患者様

2. 研究期間

2019 年 4 月 16 日～2027 年 3 月 31 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始(予定)日：2019 年 8 月 1 日

提供開始(予定)日：該当なし

4. 研究目的

甲状腺未分化癌は極めて予後不良な疾患であると考えられていますが、分子学的特徴についての報告は少なく未だ研究段階にあります。本研究では甲状腺未分化癌の遺伝子レベルでの特徴を明らかにすることを目的とし、コントロール群として甲状腺分化癌を用います。

5. 研究方法

生検や手術で得られた組織の残余検体を用いてがんの特異的な遺伝子異常や高発現な遺伝子を検索します。研究の成果は、個人情報特定できないように匿名化した上で、学会発表や学術雑誌及びデータベース上で公表することがあります。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、家族歴、画像所見、治療歴、検査値 等

試料：手術や生検で採取した組織の残余検体、血液の残余検体

7. 外部への試料・情報の提供

試料・情報を個人が特定できないよう氏名等を削除し、郵送により第三者研究機関(外部検査機関等)に提供し、研究の一部を委託する可能性があります。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

8. 外国にある者に対して試料・情報の提供する場合

該当なし

9. 研究組織

本学単独研究

10. 利益相反(企業等との利害関係)について

当院では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。使用する研究費は運営費交付金や教育研究経費です。

外部との経済的な利益関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

1 1. 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

1 2. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：筑波大学附属病院 乳腺甲状腺内分泌外科 橋本幸枝

住所：茨城県つくば市天久保 2-1-1

連絡先：029-853-3341（平日 8：30～17：15）

当院の研究責任者：筑波大学 医学医療系 遺伝医学 野口恵美子